

知 っ て 安 心

ガスご利用ガイド

1 換気をお願い

2 ガス臭いときの対応

3 ガスがでないときの対応 ▶▶

4 地震のときの対応 ▶▶▶

5 停電のときの対応 ▶▶▶

ガスメーターの復帰方法 ▶▶▶

1 換気をお願い



キッチンで

コンロや小型湯沸器のご使用の際には、換気扇を回すか、窓を開ける等、必ず換気をお願いします。小型湯沸器は安全装置が付いていても必ず換気しましょう。コンロや小型湯沸器が使用中に止まったら、再点火を繰り返さず点検修理をお申込みください。



お部屋で

ガストーブ・ガスファンヒーターをお使いになるときには1時間に1～2回、1～2分程度換気を行い、新鮮な空気に入れ替えましょう。ガストーブ・ガスファンヒーターの付近には、スプレー缶や衣類など燃えやすい物は置かないでください。

ご注意

- ・ガス機器が劣化していたり、換気が不十分な状態でガスが燃焼すると、不完全な燃焼となり、同時に**有毒な一酸化炭素(CO)**が発生し中毒となる恐れがあります。
- ・換気扇が汚れていると換気能力が低下します。換気扇を定期的に点検・清掃してください。

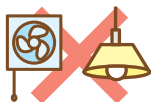
2 ガス臭いときの対応

火気厳禁



絶対に火気を近づけないでください。タバコもすぐに消してください。

着火源に触れない



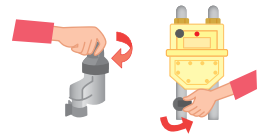
引火する恐れがあるので、換気扇や電灯などのスイッチには絶対に手を触れないでください。

窓を開ける



窓や戸を大きく開けて、部屋の空気を入れ替えてください。(屋外がガス臭いときは、逆に窓や戸は開けないでください。)

ガス栓を閉める



ガス栓、メーターガス栓を閉めます。

すぐにガス事業者へ連絡してください。



3 ガスがでないときの対応

ご家庭のガス機器すべてがご使用できない場合

ガスメーターの安全装置が作動してガスを止めている可能性があります。

次のような場合にガスを止めます。

大きな地震

震度5以上の地震が発生した場合

ガスの圧力低下

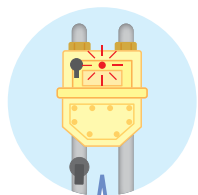
ガスの使用時に流れるガスの圧力が異常に低下した場合

多量のガス漏れ

ゴム管やソフトコードの外れなどにより、
一時的に極めて多量のガス漏れや
ガスの使用があった場合

ガス機器の長時間使用

ガス機器の消し忘れなど、異常に長い時間
ガスが使用され続けた場合
(お湯の沸かしすぎや鍋が焦げるのを防止するものではありません。)



ガスメーターでガスを止めているときは、表示ランプが赤く点滅しています。

警告

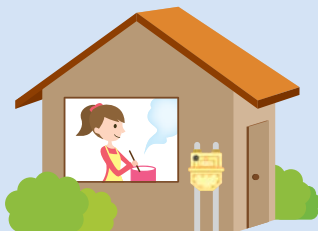
ガス漏れによりガスを止めている場合がありますので、ガス臭くないか十分確認してください。
ガス臭い場合は、すぐに **ガス事業者** へご連絡ください。
(その際は、下記のガスメーターの復帰操作はしないでください。)

ガス臭いと感じたら、**2 ガス臭いときの対応** をご覧ください

ガス臭いなどの異常がなく、ガスメーターの表示ランプが赤く点滅している場合は、お客さまにて復帰作業を行ってください。

ガスメーターの復帰方法はこちら

一戸建ての場合



屋外・玄関付近の外壁に設置

マンション・アパートなどの集合住宅の場合



玄関脇や共用廊下のメーターボックス内に設置



外に複数並列設置

ガスメーターの
設置場所を
確認しておきましょう

※ ガスメーターの表示ランプが点滅していない場合は、メーターガス栓が開いていることを確認の上、

ガス事業者 へご連絡ください。

一部のガス機器のみ使えない状態の場合

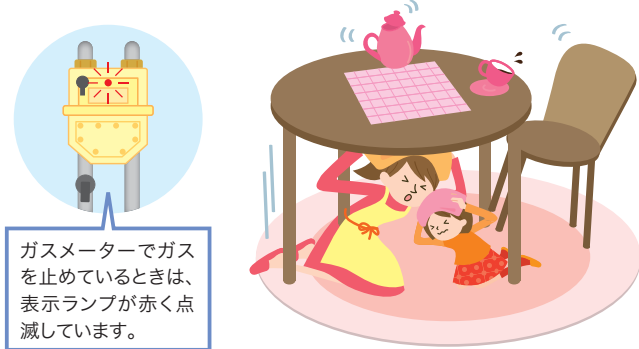
ガス機器に接続されているガス栓が開いているかどうか確認してください。開いている場合は、ガス機器の故障の疑いがあるため、メーカーや販売店へご相談下さい。

4 地震のときの対応

地震が起きたら

まずは**身の安全を確保**してください

震度5相当以上の地震の場合はガスメーターが自動的にガスを止めます。



揺れがおさまったら

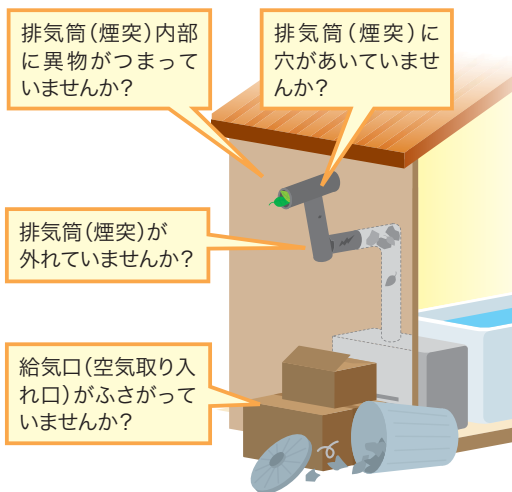
あわてずに**ガスの火を消してください。**

(ガス機器を使用していた場合は、ガスの火を消してください)

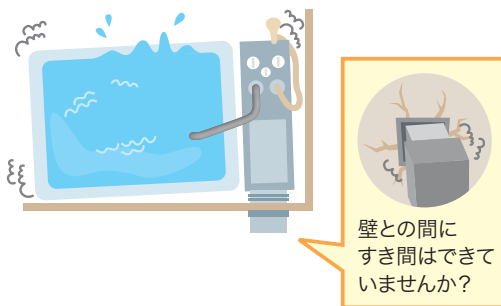


地震がおさまってから確認してください

ガス設備・給排気設備

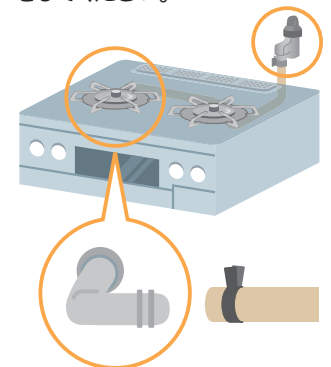


ガス機器周囲でガス臭くないか？
 ガス機器本体に変形・破損がないか？
 排気筒(煙突)など給排気設備に異常がないか？
 可能な範囲で見確認してください。



ガス栓とガス機器との接続

接続に**外れがないか見て確認**をしてください。



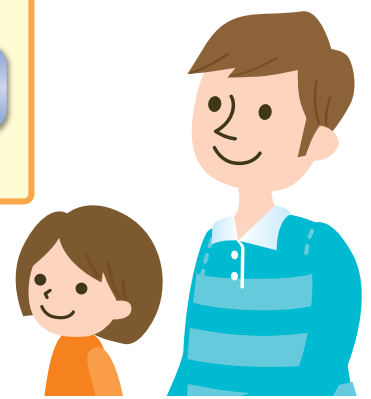
- 異常を確認した場合は、火災や一酸化炭素(CO)中毒など、事故の恐れがありますので、メーカーや販売店などへ点検・修理を依頼するとともに、**ガス事業者**へご連絡ください。
- ガス機器を使用していて目がチカチカしたり、気分が悪くなったり、不快な臭いがした場合は、ただちにガス機器の使用を中止し、修理の手配をしてください。

異常がないことを確認できたら、ガスを再びお使いください。

その際、ガスメーターなどでガスを止めている場合は、ガスを再び使えるように復帰作業を行ってください。

もしもガスが出ない時には、
ガスメーターの復帰方法
 をご覧ください

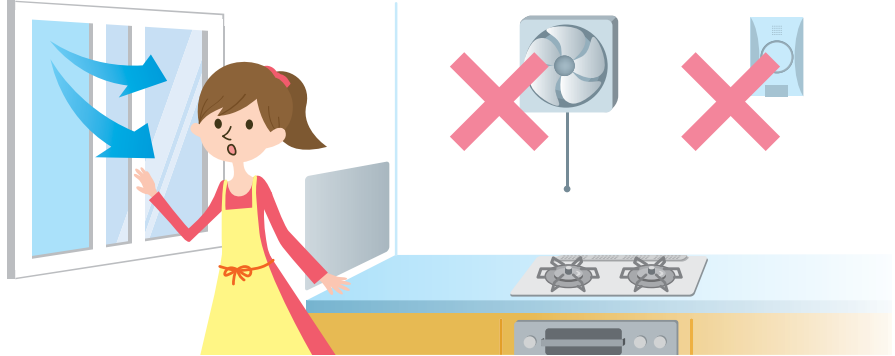
ガス臭いと感じたら、
2 ガス臭いときの対応
 をご覧ください



5 停電のときの対応

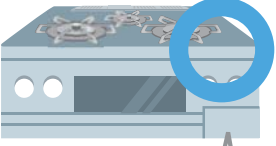
警告

停電中は、換気設備や警報器が作動しない場合や、夜間はガス機器がよく見えずに操作を誤る場合があります。やむを得ずガス機器を使用される場合は、窓を開けて十分に換気を行うなど、十分ご注意ください。




停電時に使用できるものとできないものがありますので、ご家庭のガス機器を確認してください。

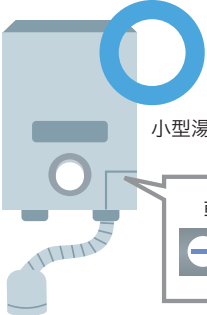
停電中に使えるガス機器 乾電池式のもの



ほとんどが乾電池式タイプです。




乾電池



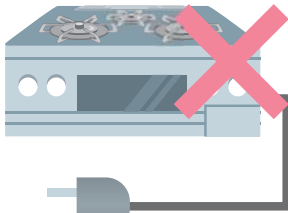
小型湯沸かし器

乾電池式の小型湯沸かし器は使えますが、長時間、使用しないでください。(長時間の使用は、不完全燃焼を起こし、一酸化炭素(CO)中毒の原因となりますので、絶対に使用しないでください。)



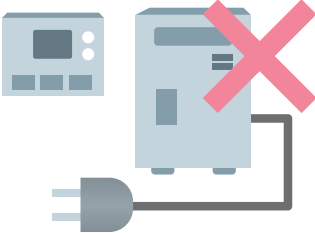
乾電池

停電中に使えないガス機器 100V 電源を使うもの



一部の100V電源を使うタイプは使用できません。(ただし、バックアップ用電池ケースのあるものは使用できます)

AC100V

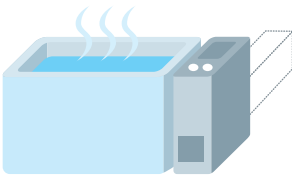


屋外・屋内設置の100V電源を使う給湯器、もしくはリモコン式の給湯器は使用できません。

AC100V

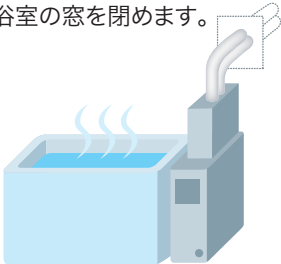
以下の風呂釜は停電のときでも使えますが、使用の際はご注意ください

給気を屋外から取り入れ、排気も屋外に排出するタイプ(BF風呂釜)。使用の際は浴室の窓を閉めます。



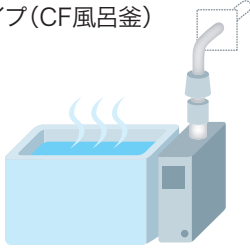
※ただし、リモコンがあるタイプは使えません。

給気を屋外から取り入れ、排気を屋外に排気筒で排出するタイプ(BFDP風呂釜)。使用の際は浴室の窓を閉めます。



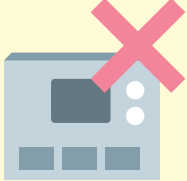
※ただし、リモコンがあるタイプは使えません。

浴室内の空気を取り込み、排ガスを排気筒で屋外に排出するタイプ(CF風呂釜)



※停電時なので換気扇は使えませんが、(使える場合でも)風呂釜を使用の際は台所や脱衣所などの換気扇を使用しないでください。

リモコンのあるガス給湯器、ガスファンヒーター等は100V電源を使用しているため使えません。



その他、ガス機器は様々な仕様のもがあるため、詳細は機器メーカー、販売店へお問合せください。

ガスメーターの復帰方法



ガス臭いときは、火気厳禁！

- ・ガス漏れの疑いがありますので、ガス臭くないか十分確認してください。
- ・ガス漏れのときは、復帰の操作をしないですぐに **ガス事業者(下記) >>>** へご連絡ください。

ガス臭くないなど異常がない場合は、お客さまご自身で以下の復帰操作を行うことで、再びお使いいただけるようになります。

ガス臭いと感じたら、**2 ガス臭いときの対応 >>>** をご覧ください

復帰ボタン

ガスの復帰の際に使います。

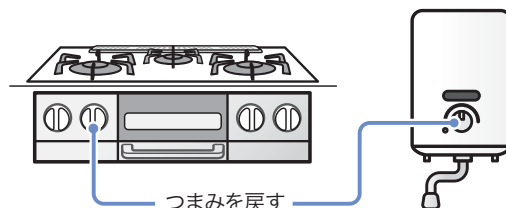
表示ランプ

ガスメーターの安全機能が働くと、表示ランプが赤く点滅します。

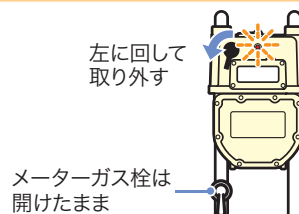
メーターガス栓



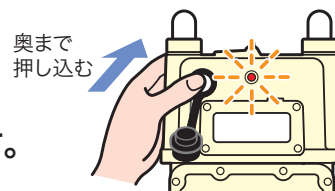
- 1** すべての**ガス機器を止めます**。
屋外の機器も忘れずに止めてください。



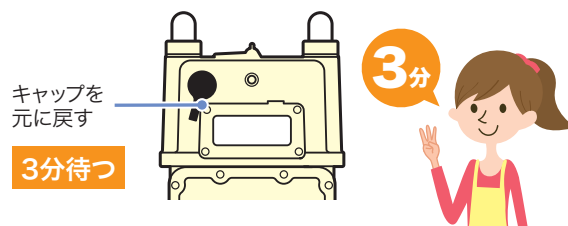
- 2** 復帰ボタンの**キャップを外します**。



- 3** **復帰ボタン**をしっかりと奥まで**押し**て、
表示ランプが“点灯”したら離してください。
復帰ボタンが元に戻り、赤ランプの点灯が、また始まります。



- 4** ガスを使わないで**3分待ちます**。
(この間にガス漏れがないか確認しています)
点滅が消えていたらガスが使えるようになります。



*3分経過後も、赤ランプが点滅し、ガスが止まったままの時は、ガス栓の閉め忘れやガス機器の止め忘れがないか、再度確認してください。止め忘れがあった場合は、止めていただき、もう一度上記

の復帰手順に従って操作してください。ガス栓の閉め忘れやガス機器の止め忘れがなかった場合は、ガス漏れの疑いもありますので、**ガス事業者(下記) >>>** へご連絡ください。

最寄のガス事業者へご連絡ください。